

Miyoshi City News Release



令和6年3月18日

令和6年3月定例記者会見

市内外のヒトと想いをつなぐ会員型交流制度 「みよしのよしみファンクラブ」の始動について —三次市ふるさとサポーター制度を大幅リニューアル—

三次市は、現行の市外在住者向け情報発信制度「三次市ふるさとサポーター」を「みよしのよしみファンクラブ(通称:みよしファンクラブ)」に改め、三次と三次の”人”を応援できる交流の仕組みにリニューアルしました。

地域を愛する市内外の人がつながる仕組みを構築することで、まちづくりや地域の活性化につなげ、市の関係人口を拡大し、市からの情報発信だけでなく、市と会員及び会員同士が双方向に交流できる制度にして再始動しました。

よし-み【好・誼】〔名〕

- ① 親しい交わり。また、それによる親しみや好意。
- ② 人と人、事柄と事柄とのつながり。縁故。因縁。いわれ。

1 変更点<改正点>

- ・目的の追加 三次を応援しようとする人がつながる場の提供
- ・対象者の追加 市民も対象に加える
- ・活動内容の追加 地域の課題解決やまちづくりに関わる事業に対する支援
- ・登録内容の追加 よく利用するSNS、ファンクラブ活動への参加の可否

2 スケジュール(3月4日から活動開始)

- ・「SNS」Instagram(344fanclub)を中心とした各種 SNS で、三次市の様々な情報をタイムリーに発信 ※順次、Facebook、X(旧 Twitter)を開設
- ・note([344fanclub/note](https://note.com/344fanclub))の開設、市ホームページでの紹介
- ・3月中、既存サポーター会員への周知と継続及び情報の確認
- ・4月～会員 BOOK(会員特典をまとめた冊子)の作成、メルマガの発信
- ・5月～市民への周知(広報)、会員への会員BOOK発送
- ・6月～会報作成に向けて始動(年1～2回の発行)

※デジタル会員証及び会員証バッジは現在準備中です。



広島県三次市

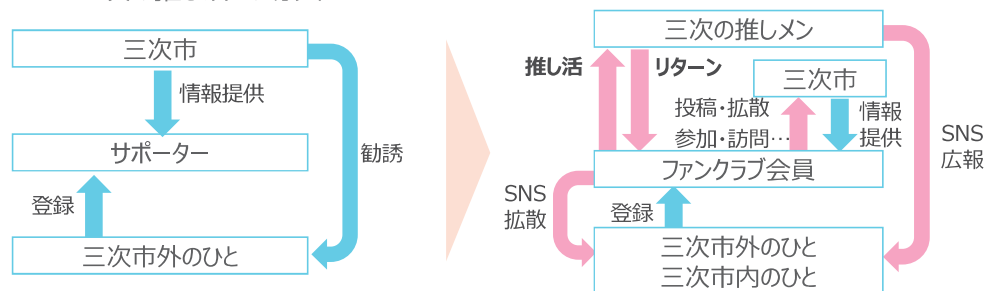
地域振興部 定住対策・暮らし支援課
定住対策・暮らし支援係 (担当:永井、呑谷)
TEL:0824-62-6129 FAX:0824-62-6235

三次を好きなひとたちが、三次のひとを推している。
 三次のひとを推して、三次がもっと好きになる。

みよしのよしみ ファンクラブ

リニューアルプラン骨子

- 1) “地域内外”の人と人のつながりの創出と持続
 ⇨三次内外の人が“よしみ”によってつながる『ファンクラブ』制度として再設計
- 2) コミュニケーションの“双方向性”向上を通じた、流通する情報の質・量の拡充
 ⇨会報、メルマガ、SNSなど各コミュニケーションツールの役割定義
- 3) 三次につながる人材の意欲を具現化する“行動”の提示
 ⇨ “三次の推し活”の導入





三次を好きなひとたちが、三次のひとを推している。
三次のひとを推して、三次がもっと好きになる。

みよしのよしみ ファンクラブ



三次の“ひと”をファンが応援
『三次の推し活』

三次の推し活



三次のファンが三次とつながり続ける
『三次ファンクラブ通信』

会員証・会員BOOK

会報郵送・メルマガ配信

SNS投稿

会報内三次産品プレゼント企画

会員証提示優待（店舗・施設）

ファン交流会

リリース後のタスク・スケジュール



03/04 『みよしのよしみファンクラブ』リリース

- Instagram運用開始(定期投稿)
- 初回メルマガ配信

~3月

- 推し活制度の基盤整備**
 - 活動の実施実績の認定方法検討
 - リターン付与の主体と基準検討
- 会員グッズ・広報物制作**
 - デジタル会員証作成
 - 会員BOOK入稿・発注

4月~

- 会員グッズ・広報物制作・展開**
 - 会員BOOK・デジタル会員証配布・周知
 - リアル会員証(缶バッジ)発注

5月~

- 会員グッズ・広報物の展開**
 - リアル会員証配布
 - 第2弾メルマガコンテンツ検討・配信準備
- 新制度の周知拡大**
 - 市民向けPR強化策の検討
 - 市外の協力事業者・施設開拓
(会員BOOK設置、SNSコンテンツ素材提供等)

6月~

- 広報媒体運用体制の確立**
 - 第2弾メルマガ配信
- 推し活運用体制の強化**
 - 推しメン候補の募集
 - 活動実施状況の確認・促進
- 効果測定・改善検討**
 - 会員向けアンケートの検討